

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ワンズ アドバンス
住 所	上田市国分1-3-28
電話番号	0268-71-6460

事業所番号	2010301162
管理者名	岡元 菜花
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和 7 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,938	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,392	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	3.8	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（4 月～3 月）

前々々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,291,674	円	利用者に支払った賃金総額	18,016,030	円	収支	3,275,644	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,810,360	円	利用者に支払った賃金総額	18,577,352	円	収支	233,008	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和 7 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,387,350	円	利用者に支払った賃金総額	18,022,983	円	収支	1,364,367	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に「を」をつけること）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	
------------------------------	--

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	✓
------------------------	---

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	✓
-------------------------------	---

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	
-------------------------	--

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	✓
---------------------	---

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
----------------------	--

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	✓
-------------------------------	---

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	✓
-----------------------	---

(IV) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に「を」をつけるとともに、具体的な内容について記載すること）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研

◎研修計画を策定している	✓
◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。	✓
※研修名 「セラピストによるワンス研修会」	
研修講師 宇留真真紀 他二名	
実施日・受講者数 12 月 14 日 24 人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している又は他の事業所の視察・実習を受け入れてい	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している	✓
※商談会等名 ビジネス交流会	
主催者名 第一生命長野総合支社	
日時 12 月 10 日	
内容 地域企業の交流を目的とした交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	✓
◎当該人事評価制度を周知している	✓
人事評価制度の制定 令和 3 年 3 月 1 日	
人事評価制度の対象職員数 9 名	
うち昇給・昇格を行った者 2 名	
当該人事評価制度の周知方法 就業規則	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは障害者ピアサポーターを受講している	
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワズ アドバンス	事業所番号	2010301162
住 所	上田市国分1-3-28	管理者名	岡元 菜花
電話番号	0268-71-6460	対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 【活動場所】長野県上田支天神1丁目5番7号 【実施日程】毎週水~日 【施設外就労の概要】 ホテルの客室清掃 【利用者数】約5名	<活動の様子> ・ベッドメイキング 使用後のリネン類を一枚一枚丁寧に取り外し、シーツやカバーはしわが出ないように角を正確に折り込みながら整えます。布団のふくらみや枕の高さなども利用者にとって心地よい形を意識し、見た目の美しさと清潔感の両立を図ります。 ・浴室清掃 ・室内清掃 浴槽の縁や壁の隅々まで丁寧にスポンジでこすり、水垢や石けんカスをしっかり落とします。床は滑りやすさにも配慮し、排水口の清掃や鏡のくもり取りも念入りに。蛇口や手すりなども手触りまで清潔であるように仕上げます。 ・除菌、衛生管理 家具や電化製品の隙間、照明スイッチ周辺など、普段見落としがちな箇所も丁寧に拭き上げます。ゴミ箱の内側も一度洗浄し、消臭処理も施します。床掃除は物音や埃の舞い上がりに配慮しながら行い、静かで快適な空間を整えます。 専用の除菌剤を含んだクロスで人がよく触れる箇所を重点的に丁寧に拭き取ります。清掃後も香りや手触りで「きちんとケアされた」感覚を得られるよう、衛生だけでなく気配りも添えて作業を行います。
<目的> 【地域連携活動のねらい】地元企業との連携を深め、利用者の社会参加を促進する。 【地域にとってのメリット】地域経済の活性化、雇用問題の解消 【利用者にとってのメリット】安定的な作業と一般就労に近い就労環境	
<成果> 【実施した結果】請負契約による安定した収入 【得られた成果】契約先の雇用・労働者問題が軽減 【課題点】 ベッドメイクなど屈伸動作を要することが多い。	

連携先の企業等の意見または評価

日々の業務やシフトのご相談などいつもご対応いただき感謝申し上げます。
スタッフの方々もキビキビと行動され、お部屋清掃は丁寧に掃除をさせていただいております。お客様からご苦言をいただくこともございません。
また、管内清掃や駐車場清掃も快くご対応いただき大変助かっております。
今後とも引き続き宜しくお願いいたします。

連携先企業名	ホテルルートインGrand上田駅前	担当者名	芳坂
--------	-------------------	------	----

労働継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワズ アドバンス	事業所番号	2010301162
住所	上田市国分1-3-28	管理者名	岡元 菜花
電話番号	0268-71-6460	対象年度	令和7年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所:事業所</p> <p>日時:2024年4月1日~2025年3月31日(1回/月)</p> <p>概要:「働く意味・働き方・メンタルケア・自己分析」支援員による研修</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>「働く」意味を考え「意識」を高める!</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果、日常の仕事に対する意識を向上させることができた。また、仕事への取り組み方や姿勢が変わりました。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>研修を通じて、仕事に対する捉え方に変化が見られ、これまで以上に自発的に業務へ関わろうとする様子がうかがえるようになりました。日々の作業に対しても目的意識を持って取り組む姿勢が少しずつ定着してきています。</p>
連携先企業(担当者)

利用者からの意見・評価

<p>目的を意識することで、以前よりも集中して作業に取り組めるようになったと感じている。</p> <p>これまで自信を持てなかった部分についても、できている点に目を向けられるようになり、前向きな気持ちが生まれた。</p>
--